

● 付録 5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

平成 28 年 10 月に長周期地震動階級* 1 以上を観測した地震は 2 回あった。（平成 28 年 9 月は 0 回）
10 月 21 日 14 時 07 分の鳥取県中部の地震における発表内容については p. 73 ～75 を参照。

平成 25 年 3 月～平成 28 年 10 月に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震の月別回数

年 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成 25 年 (2013 年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成 26 年 (2014 年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成 27 年 (2015 年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成 28 年 (2016 年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2			20

（平成 25 年 3 月 28 日の長周期地震動に関する観測情報（試行）**の提供開始以降）

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級 1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級 2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級 3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級 4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 27 年 12 月号「付録 10. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

※※ 長周期地震動に関する観測情報（試行）に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 4 月号「特集 3. 長周期地震動に関する観測情報（試行）について」を参照。

1. 平成 28 年 10 月 20 日 11 時 49 分 千葉県北東部の地震

長周期地震動階級 1 以上を観測した地域・観測点

2016 年 10 月 20 日 11 時 49 分 千葉県北東部 北緯 33 度 51.8 分 東経 140 度 31.5 分 深さ 37km M5.3			
都道府県	地域	地点	長周期地震動階級
茨城県	茨城県南部	潮来市堀之内	1
千葉県	千葉県北東部	香取市佐原平田	1

長周期地震動階級 1 以上が観測された地域



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4